

人権侵犯被害申告シート

秘

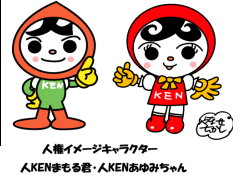
(地方)法務局

支局提出

※明らかにしたくないこと、分からないことについては、
記入しないまま提出して差し支えありません。

①申告をしようとする人(申告者)に関する事項

氏名	SUN SHUBIN (孫 樹斌 ソン ジュヒン)	年齢	47
住所	東京都江東区北砂5丁目20番10-609		
電話番号	080-4658-1518		



②申告したい行為の内容

いつ	2021年12月06日、2022年1月19日		
どこで	東京地方裁判所		
被害を受けた人 ■申告者本人 □申告者以外			
・氏名	・年齢		
・住所	・電話番号		
・申告者との関係			
相手方			
・氏名	伊藤 由紀子(いとう ゆきこ)、佐藤 卓(さとう たく)	・年齢	
・住所		・電話番号	
・申告者や被害者との関係	東京地方裁判所(第33部)裁判官	(分かる範囲でお書きください)	
どのようなことをされましたか、また、どのような被害を受けましたか			
事件経緯(概要)			
(1) 裁判所法廷に 録音・録画を禁止されています。けれども 裁判官は 調査・判決の時 違法者へ支援して 被害者の人権に再度侵害しています。東京地方裁判所第33部の2回裁判は 「日本国憲法」第11条、第14条、第76条、「民事訴訟法」第2条に抵触する、訴追請求状を提出すること。			
(2) 今回事件審理の前提は 社員地位なので 東京地方裁判所第9部から 労働審判の東京地方裁判所第33部に移行した。けれども いままで 2回の審理は 労働審判関連の調査・証拠確認などについて なにもやらない。質問などはすべて会社へ有利になった。「民事訴訟法」により 東京地方裁判所第33部の裁判官は 中立、公平、公正ではない。			

③人権擁護機関の関与を求める理由(選択してください)

<input type="checkbox"/> 相手方に対し、人権侵害行為をやめるよう注意してほしい
<input type="checkbox"/> 相手方との話し合いを仲介してほしい
<input type="checkbox"/> 被害を回復する方法等について助言してもらいたい
<input type="checkbox"/> 専門に取り扱っている機関を教えてください
<input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的にお書きください)
日本国憲法と関連法律により 事件経緯を調査して 公文書で 中華人民共和国駐日本大使館領事部と被害者に提出してください。違法者を検察庁に通報し、書類送検・公開審判すること。

④そのほかに人権擁護機関に伝えたいことがあればお書きください

--